

あなたとつくる
まちのミライ

vol.3

これからの公共施設についていっしょに考えよう

岡行政経営課 ☎042・470・7704

このシリーズでは、「公共施設マネジメント」の取り組みについてお知らせしています。

第1回と第2回では、公共施設にかかるお金や、人口減少・少子高齢化問題と公共施設の老朽化問題といった課題についてお知らせしました。

第3回目の今回は、公共施設を取り巻く課題と、課題などに対してどういった方策が考えられるかについてお知らせします。

公共施設を取り巻く課題とは…

公共施設は、市民の皆さんが安全・快適に暮らせる生活環境を確保するために役立つものです。多くの市民に利用していただきたい一方、平成27年に実施した調査では、「過去1年間に公共施設(学校を除く)を利用していない」とする回答が80.2%と、高い割合を占めています。これまでにお知らせした課題に加え、この利用率の低さも、公共施設の課題の1つです。

市の公共施設があまり利用されていないのは、なぜなのでしょう。

市民の皆さんの声は…

そもそも利用する必要がない

施設の利用料金などに不満がある

使いたい施設が住まいの近くにない

施設の存在や利用できるサービスを知らない

近隣市や都・国・民間の施設で同様のサービスが利用できる

せっかく市民の皆さんのためにあるのに、あんまり利用されていないなんて…

みんなが公共施設に求めることは？

それでは、市民の皆さんが求めている公共施設とは、どのような施設なのでしょう。

市民の皆さんの声は…

きれいで居心地のいい施設が欲しい！

駅の近くなどにもっと公共施設が欲しい！

子連れでも利用しやすい施設が欲しい！

そんなに多くの施設はいらないよ！

イベントや集会をもっと企画してほしい！

高齢者と子どもが一緒に使える施設が欲しい！

みんなそれぞれ、公共施設に求めることはちがうだね！

課題や要望にどう対応したらいいの？

将来にわたって市民の暮らしに必要な行政サービスを安定的に提供し続けるためには、次のような方策が考えられます。例とともに見てみましょう。

方策 既存施設の統廃合や機能の複合化

例 A学校とB学校を統合し、新たにC学校として整備する。

方策 民間のノウハウ・資金の活用

例 施設を建てたり、維持管理・運営していく際に、民間の資金や能力を活用する(具体的にはPFI※、指定管理者制度、包括管理委託などの手法があります)。
※民間の資金やノウハウを活用して、公共施設の建設・維持管理・運営等を行う手法。質の高いサービスやコストの縮減が期待できる。

方策 施設や土地の売却・賃貸

例 閉鎖したA施設の跡地を売却したり、民間に貸し付けたりして、収益を公共施設整備のための基金に積み立てる。

方策 計画的な改修による既存施設の長期間利用

例 小さな不具合を放置し、かえって大がかりな改修が必要にならないよう、計画的に保全する。

方策 近隣市との公共施設の共同整備・運営

例 A市の図書館を近隣4市で整備・運営し、A市以外の3市の市民も利用できるようにする。

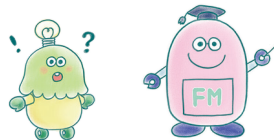
方策 類似機能をもつ民間施設の活用

例 公共施設として整備せず、民間で同じサービスを提供している施設に任せる。

方策 利用料金の引き上げ

例 よりよいサービス提供のため、利用する際に支払う料金を上げる。などがあります。

今まで通りの方法で、公共施設を取り巻く課題や、市民の皆さんが求めることに対応することは難しそうだね…



市の公共施設マネジメントに適した方策を研究して実行していく必要があるよ！

次回は… 広報5年1月7日号で、他市の先進事例などについてお知らせする予定です。

皆さんのご意見をお聞かせください

将来に負担を残さないために、公共施設マネジメントは大切な取り組みです。

市では、これからも情報提供に努めながら、市民の皆さんと一緒に考えていきます。

アンケートフォーム (<https://logoform.jp/form/985h/106797>) から、皆さんのご意見をお聞かせください。

※ご意見への個別の対応はできかねますので、ご了承ください。



専用アンケート
フォーム



市HP

公共施設マネジメントに関する情報は、市HP (<https://www.city.higashikurume.lg.jp/shisei/gyousaisei/1004653/index.html>) でご覧になれます。

新型コロナウイルス感染症相談窓口 ～まずは電話で相談を～

- 新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある方の受診相談
- ※かかりつけ医がいる場合は、かかりつけ医に電話でご相談ください。
- 東京都発熱相談センター ☎03・5320・4592 ☎03・6258・5780
同センター医療機関案内専用ダイヤル ☎03・6732・8864
(いずれも24時間、土曜・日曜日、祝日も受付)
 - 東京都多摩小平保健所 ☎042・450・3111
(土曜・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時受付)

引き続き感染対策を意識し、人と人との距離の確保、手洗い・咳エチケットなど、一人ひとりの感染防止対策の徹底にご協力をお願いします。

最新の市の新型コロナウイルス関連情報は、市HPをご覧ください。



市HP